

Rotary International District 2830

Governor's Monthly Letter

2020-2021

ガバナー月信 5月号



RI 第 2 8 3 0 地区 初の衛星クラブ創立記念式典（むつ大畑ロータリー衛星クラブ）

目次

- ・ ガバナーメッセージ
- ・ むつ大畑ロータリー衛星クラブ創立記念報告
- ・ 2020-21 年度第 2 回 RLI 委員会 報告
- ・ 2021-22 年度のための DTTS ならびに PETS 開催報告
- ・ 2021 年度米山奨学生 カウンセラー・新奨学生 オリエンテーション報告
- ・ 地区内クラブ紹介
- ・ 第一地域 RRFCC 便り より記事抜粋
- ・ コーディネーターニュースより
- ・ 会員動向
- ・ 出席率表
- ・ 地区行事予定 2021 年 5 月・6 月
- ・ ロータリー文庫通信 385 号

Believe Together! 「信じ合おう」

国際ロータリー第 2830 地区ガバナー 源新和彦

国際ロータリー第 2830 地区事務所

ガバナーメッセージ



地区スローガン

Believe Together! 「信じ合おう」

国際ロータリー 2020-2021 年度

第 2830 地区ガバナー 源新 和彦

山々にも若葉の広がる時期となりましたが、地区内会員にはいかがお過ごしでしょうか。コロナ禍にもかかわらず、先月は 17, 18 日に開催されました 2020-21 年度地区大会に多くの登録・参加を頂き、心より御礼申し上げます。厳しい情勢の中、短縮縮小型のハイブリッド大会となりましたことにご理解を頂きたいと存じます。1 日目は、山崎パストガバナー、工藤パストガバナーによる講演、2 日目は教育評論家の尾木ママによる記念講演と、皆さんにとって有益な内容を目指し企画したつもりですが、ご共感いただけたでしょうか。1 日目の記録 DVD は、各クラブに配布する予定ですので、改めてご覧下さい。2 日目の尾木ママによる記念講演会は、ロータリアン約 200 名、一般客約 600 名の聴講者があり、ロータリーの公共イメージ向上にも貢献できたのではないかと考えます。

さて、5 月はロータリーの「青少年奉仕月間」です。国際ロータリーの五大奉仕部門の一つでもある青少年奉仕は、ロータリーが若い世代を重視していることを表しています。それは、未来を担う青少年が、将来遭遇するであろう様々な

課題を克服できるよう、私たちが、ロータリアンとして、青少年への奉仕、青少年の将来に対する奉仕を通じて、様々なプログラムやツールを提供するために努力することです。 青少年奉仕には以下のことが含まれます。

1. 青少年の間で高い倫理基準及び倫理的な意思決定を奨励する。
2. 青少年のニーズや願望や関心を理解し、認識する。
3. 青少年に機会を提供する。
4. 国際ロータリーが提供する人道的、指導力養成、教育関連のプログラムへの青少年の参加を奨励する。

青少年は、私たちの未来です次世代を担う、地域・国家の宝物です。今、私たちができる青少年奉仕は何なのか、皆さんで考えていただく時間を持って頂きたいと願います。

むつ大畑ロータリー衛星クラブ創立記念報告

佐藤 裕介

“機会の扉を開いて” いただき、感謝申し上げます。

2021年1月5日、大畑ロータリークラブはむつロータリークラブをスポンサーとする衛星クラブに生まれ変わりました。

私たちのクラブは昨年5月に50周年を迎えるにあたり、4月に記念式典と記念事業（イワナ放流）を計画しておりました。しかしながら新型コロナの感染拡大の影響で記念式典は中止となり、記念事業は急遽 地域の小中学校・幼稚園・保育園に消毒液の寄贈という形になりました。また、年々減っていく会員に加え新会員入会の見込みも無く、残念ですが解散するしかないと思っていました。ところが、ガバナー事務所に解散の手続きを申し込んだところ、何とか大畑ロータリークラブを存続できないかという話になり沼田パストガバナーから連絡をいただいたり、源新ガバナーが当クラブまで来てくださったのです。“衛星クラブ” という形で存続できる道もあると教えてくださいました。むつロータリークラブ協力の元 話し合った結果、「半世紀続いたロータリーの良さを、新しいロータリアンにつなげていきたい。」との思いから、衛星クラブとして再出発することになりました。趣旨に賛同する会員を募ったところ、解散時6名だった会員が旧会員も含め9人からの船出となります。



衛星クラブ結成にあたり、源新ガバナー、沼田パストガバナー、会員増強中村委員長、横手ガバナー補佐、むつロータリークラブ白濱会長、田中ガバナーノミニ、ガバナー事務所、他 沢山の方々にご協力をいただきました。ありがとうございます。

去る3月2日“むつ大畑ロータリー衛星クラブ”の創立式典・祝賀会を、むつグランドホテルで行なったところ、成田ガバナーエレクトはじめ、多くの方に ご出席いただきました。また、式典の準備や会場設営等にご尽力を頂いたスポンサークラブのむつロータリークラブ、及び事務局の皆様には本当にお世話になりました。

今後もむつロータリークラブはじめ、皆様のお力添えをいただきながら『私たちの小さな活動がやがて世界を変える』を活動テーマとし、『地域社会に信頼される組織』『大畑にロータリーがあって良かった』と言ってもらえるようなクラブでありたいと考えます。これからも宜しくお願い致します。

コロナ感染が落ち着いた折は、毎年恒例で評判の良い山菜食事会も開催したい所存です。どうぞ皆様おいでください お待ちしております。



RI2830 地区 2021 年度第 2 回 RLI 委員会 報告

RLI 委員会 委員長 米谷恵司

令和3年4月2日（金）17時よりホテル青森にて源新ガバナーにも参加して頂き、今年度第2回目の委員会を全員参加のもと開催いたしました。源新ガバナーと十和田東クラブの欠畑氏の二人は ZOOM での参加、その他の委員はリアルで参加といういわゆるハイブリッド形式での開催となりました。今回委員会開催の発端は RLI 日本支部からのアンケート調査結果によるものでした。それによると RLI を開催している地区が 52.38%にものぼることに驚きを隠せませんでした。内訳はリアルでの実施 19.05%、オンラインが 33.33%

でした。そこで我が地区でも今年度中に何とか開催できないか検討することが委員会開催の最大の目的でした。

まず始めにコロナ禍におけるロータリー活動の現状を述べて頂きました。例会開催頻度については弘前 RC は以前と変わらず毎週開催に対し、青森 RC、青森モーニング RC、十和田東 RC は月 2 回に変更し開催、更に青森 RC、青森モーニング RC と十和田東 RC はコロナ禍の影響により例会場が廃業、譲渡等により使用できない為例会場の変更等で四苦八苦の状況乗り越え、今日活動を続けているということでした。また南グループ内クラブでは既に ZOOM での例会開催をしているクラブがあることも聞きました。そんな話を受け RLI 開催は可能であることを確信いたしました。次に RLI 開催するにあたっての問題点、開催方法を話合った結果、新型コロナウイルス感染防止対策を万全にし、各クラブ最低 1 名の参加としスタッフ、DL（ディスカッションリーダー）を含め 60 名程度と致しました。開催は基本リアルですが ZOOM での参加も可能といたします。日時は 6 月 20 日、日曜日、場所は青森市はまなす会館で開催することに決定致しました。また、DL のレベルアップを図るべく研修会を 5 月 23 日、6 月 13 日の二回開催することと致しましたので DL としても多数の参加をお待ちいたしております。2 回研修会を受講し、DL として一定レベルに達したと認められた方には認定書の授与も検討いたしておりますので何卒宜しく願いいたします。尚、感染状況を鑑み中止せざるを得ないことも考慮して準備を進めて参ります。ご参加の程宜しく願いいたします。

2021-22年度のための地区チーム研修セミナー【DTTS】

ならびに会長エレクト研修セミナー【PETS】開催報告

DTTS&PETS 実行委員長 花田勝彦（五所川原RC）

2021年3月14日、青森市ウエディングプラザ「アラスカ」において、成田秀治ガバナーエレクトのもと、はじめて、対面とオンライン併存のいわゆるハイブリッド方式によりDTTS&PETSが開催されました。ご参加いただいたロータリアンの皆様におかれましては、大変お疲れ様でした。この場合をお借りして感謝申し上げます。

成田エレクトは、2月1日から11日間、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の状況から、オンラインで行われた国際協議会に参加しました。そこで、シェカール・メータ2021-22年度RI会長のテーマ「SERVE TO CHANGE LIVES 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」が発表されました。

このテーマを受けて、今回、成田エレクトが掲げた地区スローガン「LET'S ENJOY ROTARY LIFE ロータリーライフを楽しもう」が発表されました。シンプルで力強いスローガンです。そして、このスローガンを具体化し、これからはじまる一年、地区リーダーとクラブリーダーの皆さんに対し、成田エレクトの重視する9つの地区目標が示されました。

今回はじめてハイブリッド方式により開催されたDTTSとPETSですが、会場には主にクラブ次期会長とガバナー補佐、地区委員長だけに絞っておいいただき、クラブ次期幹事、地区委員等はオンラインによる参加でした。オンラインで参加された方には、機材や通信状況による不具合が生じたこともあったかと存じます。我々も様々な準備をして臨んだのですが、なにせ初めてのハイブリッド方式での開催でしたので、不十分であった点はこれからの運営に生かしていきたいと考えております。

さて、内容的には、小山内康晴次期地区研修リーダーから研修セミナーのあり方のご説明に始まり、山崎淳一パストガバナーによる基調講演1「国際ロータリーの現況」、島村吉三久パストガバナーによる基調講演2「コロナ禍におけるロータリーの役割」、今井高志パストガバナーによる基調講演3「公共イメージから会員増強へ」と続きました。このうち、基調講演2はオンラインによる講演として行われました。

次いで、地区委員会ごとの部門別分科会がオンラインにより行われました。地区委員長に通信端末をご用意いただき、オンライン参加の地区委員を zoom により繋いで次年度地区委員会の方針を検討するための時間でした。ここでも通信状況がスムーズに行かなかった委員会もあり、なかなか大変でしたが、まずは次年度の第一歩のスタートを切れたのではないかと思います。

同じ時間帯で行われた会長幹事会議は、次期クラブ会長が対面式、次期クラブ幹事が zoom 参加により行われました。ガバナー補佐会議は、対面式によって行われ、従来どおりの活発な議論がなされました。

その後、部門別分科会の検討結果が各委員長から発表され、閉会セレモニーへと進んでまいりました。

閉会セレモニーでは、クラブ会長エレクトの皆様へ PETS 修了証が交付され、これからの一年におけるクラブ運営を託された責任感を感じる瞬間となりました。

本来であれば、この後懇親会が開催され、次年度の目標等について大いに語りあう時間を取ればよかったですのですが、コロナ禍のためにこれは叶わず、折詰めを準備することでわずかながらでも地域経済への配慮を考えました。

成田エレクト年度最初の行事として、小山内次期研修リーダーをはじめとして、五所川原イヴニングロータリークラブの地区幹事が中心となって準備を行ってまいりました。コロナ禍での開催方法の変更など、戸惑いもあり、手探りでの運営でしたが、皆様のご協力を得て無事終了することができました。ご協力ありがとうございました。



2021年度米山奨学生

カウンセラー・新奨学生オリエンテーション報告

米山記念奨学委員会委員長 野坂 幸子

桜の便りも聞かれる季節となりましたが、コロナの勢いが収まらない中で、短時間・少人数・会食無で、2021年4月4日日曜日13:30より15:00迄として、ホテル青森「善知鳥の間」に於いて2021年度カウンセラー・新奨学生オリエンテーションを開催致しました。出席者はカウンセラーの皆様9名・新奨学生10名・ガバナー・ガバナーエレクト・次期米山委員長・地区委員5名・地区事務局の28名でした。

13:00から地区委員の打ち合わせと準備をしました。

13:30より佐藤玲恵子地区委員が手際よく受付をして下さいました。

オリエンテーションは、平野榮子地区委員の進行です。高井孝治副委員長の「開会のことば」で次第が進められました。

始めに新奨学生とカウンセラーの皆様にご自己紹介をしてもらいました。

次に源新和彦ガバナーより新奨学生へお祝いの言葉とカウンセラーの皆様にはお世話のお願いのご挨拶を頂きました。

米山記念奨学会の紹介はDVD放映で米山梅吉の偉業と歴史や事業について紹介しました。

ハンドブックの要点とハラスメントの注意を委員長が実例を紹介しながら説明をしました。

オリエンテーションで一番大事な奨学生の確約書の署名に当たり、佐藤一尚地区委員が項目毎に読み上げてカウンセラーの皆様にもご理解を頂き奨学生が署名をしました。

成田秀治ガバナーエレクトより米山奨学生バッヂの贈呈を行い引き続き励ましの言葉を頂きました。

オリエンテーションの最後に三浦順子次期米山委員長にご挨拶を頂きました。

高井孝治副委員長の閉会のことばで無事オリエンテーションを終えました。

全員で笑顔の記念写真を撮り、佐藤玲恵子地区委員のお世話で御祝のお弁当をお渡ししてお持ち帰り頂きました。

2021年度の米山記念奨学委員会のスタートを切ることが出来ました事は、第2830地区の会員の皆様の寄付のお陰です。心より感謝致します。

今年度最後の寄付のお願いを致します。寄付ゼロクラブを無くする。普通寄付3,000円以上、特別寄付10,000円以上をお願い致します。

3月31日現在ゼロクラブは1クラブです。寄付を宜しくお願いします。

一人平均普通寄付2,649円・特別寄付4,795円となっております。

コロナで例会が中止となったことも有りますが、今一度、米山奨学生のために寄付目標の達成をお願い致します。



地区内クラブ紹介

平賀・尾上ロータリークラブ

会長 齋藤 憲法

平賀・尾上ロータリークラブは、1996年2月12日に創立しました。

また創立に際しては弘前西クラブ、黒石クラブをスポンサークラブとし、クラブ運営を指導して頂く特別代表に旧平賀町出身で弘前西クラブに所属していた阿部武智和氏を迎え、初代、佐藤和義会長の下、27名の会員で発足し、(和)を基に(四つのテスト)を鏡として、地域とロータリーの発展向上を目的としスタートしました。

しかし創立まもなく阿部特別代表がお亡くなりになり、その後阿部家より当クラブへの活動資金として多額の浄財を頂きました。その用途について協議した結果、阿部代表の生前の功績に敬意を表し、「阿部武智和杯学童野球大会」をすることとしました。第1回大会は1998年7月に、尾上野球場で旧平賀町2校・旧尾上町2校の参加により開催し、開催回数はこれまで回を数えるに至りました。今後も児童の健全育成の一助となることを願い継続していきたいと考えております。



三沢東ロータリークラブ

幹事 高橋 明

三沢東ロータリークラブは、三沢ロータリークラブをスポンサークラブとして、昭和60年に36名で発足したクラブであります。

現在のメンバーは発足当時と同じ36名であり、毎週木曜日の例会をきざん三沢で行い、会員の年齢構成が50代から60代が全体の7割以上を占める中、親睦を深めております。

主な活動内容といたしましては、青少年育成の一環として実施している新4年生以下の子供達が参加する「三沢東ロータリークラブ杯争奪青森県チビッコアイスホッケールーキー大会」のほか、社会奉仕活動として三沢墓地公園桜の木追肥事業・暮らしを守る森公園清掃活動等があります。

昨今のコロナ禍の中、今年度は去る3月に、今後、広く国民に対し実施される予定の新型コロナワクチン接種の際、医療従事者に利用されることを目的として三沢市に対しフェイスシールドの寄付を行ったほか、昨年度中止となりましたチビッコアイスホッケールーキー大会を今年度はソーシャルディスタンスといった感染対策を十分実施しながら開催することとしております。

今後におきましても、「Don't Stop Believin! もっと前へ」のスローガンのもと、一日でも早い新型コロナウィルス感染症の収束を願いながら、自分自身を磨き仲間と手を取り合っ、沢山の方々にロータリーの素晴らしさを広めていくよう努めて参りたいと考えております。



第一地域 RRFC 便り より抜粋資料

【クナーク RI 会長・ラビンドラン TRF 管理委員長からのメッセージ】

<https://vimeo.com/525109467/79bbdd9e66>



クラブ会長の皆さまへ

平素より大変お世話になっております。

困難な時を迎えておりますが、コロナウイルス流行に地域社会で懸命に対応しているロータリー会員の活動について報告を受けるたびに、勇気づけられる思いがしております。

現在、繰り返し耳にする質問があります。それは「私たちはコロナウイルスの予防接種にかかわるのか」という質問です。

その答えは、「イエス」です。

これは、私たちがポリオ根絶という目標から逸脱することを意味するものではありません。ポリオ根絶は、引き続きロータリーの最優先活動であり、唯一の組織的プログラムです。ポリオの予防接種活動を、今後も弱めることなく続けていかななくてはなりません。また、**ポリオ根絶のために年に5000万ドルを集める努力も継続しなければなりません。**

現在、新型コロナワクチンが世界中で利用可能となりつつあり、ロータリー会員は重要な役割を果たすことができます。

このため、クラブに以下のことを奨励していただけますよう、皆さまにお願いいたします：

- ポリオ根絶活動での体験を基に、ワクチンの安全性と有効性に関するロータリーの知識を生かして、地域社会での予防接種を支援する。
- 皆さまの国でワクチン接種が開始される際には、地方自治体等と協力し、必要に応じてクラブが支援できることを伝える。

- 最近高まっているワクチンへの抵抗や誤解を解く活動を支援する。地域社会で啓発を行うことが極めて重要です。命を救うワクチンの力について、メッセージを広げる必要があります。
- 予防接種の有無にかかわらず、マスク着用、人との距離、適切な衛生習慣を推進する活動や、防護具を寄贈する活動に引き続き参加し、新型コロナウイルスの拡大を阻止する。

上のビデオメッセージをご覧ください、クラブ会員やお知り合いと共有していただければ幸いです。地元での予防接種または新型コロナウイルス予防にかかわるクラブの取り組みをご紹介いただける場合は、ロータリーショーケース (My ROTARY へのログインが必要) に掲載してください。

新型コロナ流行の終息をめざすクラブの活動についてお聞かせいただけるのを楽しみにしております。何とぞよろしく願いいたします。 <https://vimeo.com/525109467/79bbdd9e66>

国際ロータリー会長

ロータリー財団管理委員長

ホルガー・クナーク

K.R. ラビンドラン

【財団資金モデルの変更】

第1 地域内の共通認識と変更部分の共有に関する要点について、3月9日に地域リーダーが ZOOM でのミーティングを行いました。その時に資料として使用したものを第1地域の地区リーダーの皆様にご案内いたします。

第1の変更点

ポリオプラスへの地区財団活動資金 (DDF) の寄贈に対しては、国際財団活動資金 (WF) から、100%ではなく、50%が上乘せされる。その後でビル&メリンダ・ゲイツ財団からの上乗せが行われる。ロータリーがポリオ根絶のために集める資金に対し、今後もゲイツ財団から2倍額が上乘せされます (上乘せの対象となるロータリーからの金額は毎年5000万ドルまで)。

第2の変更点

グローバル補助金のための DDF に対する WF からの上乗せが、100%から80%に引き下げられる。2020-21年度には、WFが枯渇しない限り、5月31日までに提出され、6月30日までに承認された申請書に対し、引き続き DDF に100%が上乘せされます。今年度に承認されなかった申請書は、調達資金に調整を加えた上で再提出する必要があります。

第3の変更点

年次基金（シェア）寄付の5%が、運営費として WF と DDF から均等に差し引かれる。現在、年次基金（シェア）への100ドルの寄付は、50ドルが DDF、45ドルが WF、5ドルが運営費となります。2021年7月1日より、100ドルの寄付は、47.50ドルずつが DDF と WF、5ドルが運営費となります。複数の慈善団体格付け機関による評価が示すように、財団は寄付の資金管理という点で非常に優れており、最高の格付け評価を誇り、かつ最も影響力のある非営利組織の一つとなっています。チャリティーナビゲーターからは、13年間連続で四つ星（最高評価）を受けています。

第4の変更点

未使用 DDF を繰越しできるのは5年間のみとなる。地区は、財団のプログラムを通じてインパクトをもたらすために、DDF を全額活用することが奨励されています。しかし、2020年7月1日には、4880万ドルもの DDF が未使用のまま現年度に繰り越されました。2021年7月1日より、各年度末に5年を超えて未使用である DDF は、地区の裁量で、ポリオプラス、重点分野のための恒久基金、ロータリー平和センター、恒久基金、災害救援基金、WF のいずれかに充てられます。 <https://my.rotary.org/ja/rotary-foundation-approves-changes-funding-model-set-take-effect-1-july-2021>

（地区内のロータリー財団委員長には、この4点の変更点について共通認識を戴き、確認できますようご留意を願います。）

コーディネーターニュース より

Rotary
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター
NEWS

2021年5月号 No.1

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

『さあ、手を取り合って行動しよう！』

『世界を変える行動人』である私たちのミッションは、ビジョン声明にあるように、持続可能なよい変化を生むために行動することです。ビジョン声明の英文はTogether, we see a world where people unite and take action to create lasting change—across the globe, in our communities, and in ourselves.です。文頭に注目してみると、Together（一緒に）という単語で始まっています。日本語訳の中でTogetherは「わたしたち」「人々が手を取り合って」という文言で表現されているのかと思います。

では、「わたしたち」とはだれを指すのでしょうか。まずロータリアンです。それだけでしょか？そこにはロータリーファミリーを始め、ロータリーの奨学生や学友といったロータリーファミリーのみなさんの存在があります。地域社会の方々もいます。そして、ロータリアンの家族の方々もいます。「わたしたち」の幅が広がれば広がるほど、手を取り合って、共に行動する仲間が増えます。

以前、雑誌The Rotarian（現在の雑誌Rotary）で、食料が不足して困っているアメリカの田舎町で行われた奉仕活動の記事を読んだことがあります。週末になると、ロータリアンと地域の子供たちはバスで農園に出かけます。農家の人たちの協力を得て、種の撒き方や苗の育て方を習い、子供たちは農作業に取り組みます。週末に定期的に農園に通って、作業をし、農作物の成長の過程を見て学びます。収穫の時が来ると感謝して刈り取り、必要としている人々に届けます。最初は小さなプロジェクトでしたが、運搬の車を出す人、肥料を提供する人、土地を提供する人などが加わっていき、ついには市を上げての大プロジェクトとなり、この町では食糧難に苦しむ人がなくなったという話でした。

私たちが現在行っている奉仕活動の中に、あるいはこれから取り組もうとしている奉仕活動に、地域の人々やロータリーファミリーを巻き込んで一緒に活動できるものがないでしょうか。ロータリーの活動に参加して、手を取り合って一緒に行動してみることが、ロータリーを知り、理解していただく何よりの機会になるように思います。おそらくこれがロータリーの公共イメージ向上への一番の近道と言えるかもしれません。その結果として、ロータリアンの仲間が増えていき、奉仕の扉は私たちの前にさらに大きく開かれるでしょう。

第2地域 ロータリー公共イメージコーディネーター 服部 陽子（東京広尾RC）

会員増強 MISSION POSSIBLE

コロナ禍に乗じて、「THE ROTARY MOTIVATION」（A4判160頁）という標題のテキストを作りました（「ロータリーの友」4月号42頁参照）。会員増強や組織課題についても若干の模索を試みていますので、それを基に以下の通りまとめさせていただきました。

●ネットネイティブ世代がやってくる

私たちの子どもや孫のような世代がロータリーを担っていく時代になる日もそう遠くないと感じるようになってきました。義理人情を絡めた会員増強策が、ネットネイティブな若年齢層や女性層に対して通用していきませんか。今のロータリアンはブーマー世代が中心ではないかと思いますが、それに続くミレニアル世代（Y世代）やZ世代の思考や感性の違いを理解しないと、彼らを入会や在籍に結びつけられるのが疑問です。世代の空白をつくらないように、年齢バランスのとれたクラブ会員構成を保ち続けていくことが重要になると思います。若年齢会員の増強は世代交代につながります。

●日本の女性会員比率は世界最下位レベル

「THE ROTARY MOTIVATION」の特別編集として、新規に作成した「ロータリーと女性」という標題のテキスト（パワーポイント版10頁）を別添付します。女性会員増強に向けたセミナーや例会などで、どなたでも自由に使うことができます。

一部をご紹介しますと、S-05頁は、ロータリー存在国別の女性ロータリー会員比率を整理したデータです。日本のロータリー会員総数は世界で上位3番目であるのに対して、女性ロータリー会員比率は世界で下位3番目となっています。最下位の二国は国土も人口も僅かなので、日本は実質的に最下位と言っても良いような状態だということがわかります。日本の女性ロータリー会員比率が約7%だという認識はあっても、世界の中でのポジションについては、あまり認識されていないかもしれません。

●MISSION POSSIBLE

会員増強は、クラブあるいは会員個人が、自身の問題として意識を定着化していくことが始まりだと思います。地域社会に向けた奉仕活動をしようという際でもボリオを根絶しようという際でも、問題意識がなかったら戦略も行動も何も起こらないでしょう。目先の会員維持対応も危機感に満ちた課題ですが、会員増強の手法自体を戦略的に位置づけていくことが不可欠だと思います。特に若年齢層や女性の増強を考えた時には、上述したようなデータを読み解いて、自分たちに可能な作戦（MISSION POSSIBLE）を計画していくこと、そこから先は熱いハートに切り替えて取り組むことが必要になると思います。そして常に、プロセスや結果を検証していくという善積も忘れてはならないと思います。

第2地域 ロータリーコーディネーター補佐 関 邦則（長野RC）

会員動向

《 2020年3月 》

【入会者】

2月入会会員のお写真が届きましたので、ご案内いたします。



原田 大陸 (金木) 2月1日入会

【退会者一覧】

クラブ名	氏名	退会日
むつ	阿部 康隆	3月31日
青森	錠 理一	3月31日
青森	原田 清	3月31日
青森	稲本 靖	3月31日
青森	佐々木 武志	3月31日
八戸	大菅 祥弘	3月18日
八戸	松田 浩二	3月18日

【ご逝去会員】

謹んでご冥福をお祈りいたします。



岡沼 明見（八戸東）
3月7日ご逝去

【ロータリー財団寄付】



中村 喜美夫
（十和田八甲）
PHF

新山 優也
（十和田八甲）
PHF

成田 秀治
（五所川原イヴニング）
メジャー・サナーレベル1

地区行事予定

地区行事予定			
2021年5月 青少年奉仕月間			
月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(土)		
2	(日)		
3	(月)		
4	(火)		
5	(水)		
6	(木)		
7	(金)		
8	(土)	R Y L A (※日程変更)	
9	(日)	R Y L A (※日程変更)	
10	(月)		
11	(火)		
12	(水)		
13	(木)		
14	(金)		
15	(土)	地区補助金配分会議	ホテル青森
16	(日)		
17	(月)		
18	(火)		
19	(水)		
20	(木)		
21	(金)		
22	(土)	2021-22年度地区研修・協議会 (DTA)	ホテルサンルート五所川原
23	(日)	RLI ディスカッションリーダー研修会	はまなす会館
24	(月)		
25	(火)	日本のロータリー100周年を祝う会 記念式典・祝賀会 第3回ガバナー会議	ザ・プリンス パークタワー東京
26	(水)		
27	(木)	五所川原中央創立40周年記念	例会時、クラブ会員のみで行う
28	(金)	8クラブ合同例会記念ゴルフコンペ (西第2グループ) 西第2グループIM	青森ロイヤルゴルフクラブ 青森ワイナリーホテル
29	(土)		
30	(日)		
31	(月)		

地区行事予定			
2021年6月 ローターリー親睦活動月間			
月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(火)		
2	(水)		
3	(木)		
4	(金)		
5	(土)	米山カウンセラー研修会	未定
6	(日)		
7	(月)		
8	(火)		
9	(水)		
10	(木)		
11	(金)		
12	(土)	国際ロータリー年次大会 台北大会（～16日）	台湾・台北（※バーチャル開催）
13	(日)	RLI ディスカッションリーダー研修会	はまなす会館
14	(月)		
15	(火)		
16	(水)		
17	(木)		
18	(金)		
19	(土)	RYLA（※5/8（土）、9（日）から日程変更）	Zoom
20	(日)	RLI	はまなす会館
21	(月)		
22	(火)		
23	(水)		
24	(木)		
25	(金)		
26	(土)	クラブ拡大・会員増強委員会研修会	八戸プラザホテル
27	(日)	クラブ活性化セミナー2021	Zoom
28	(月)	クラブ活性化セミナー2021	Zoom
29	(火)		
30	(水)		



2021年4月23日

文庫通信 [385]

ロータリー文庫通信385号 2021年4月 ロータリー章典を読む

主要な公文書であるR1理事会議事録、手続要覧に引き続き、ロータリー章典を可能な限り電子化し、ホームページに公開しています。ロータリー章典日本語版の発行の経緯等は、ロータリーの友2007年4月版に掲載された下記の重田元R1理事の「日本語版『ロータリー章典』」に詳しく紹介されています。その後、英語版以外の発行が中断したことがありましたが、2017年6月版以降、ロータリー財団章典と共に日本語版が「My ROTARY」に掲載されています。ただ、現在は手続要覧の白ページが「基本理念」のみとなり「手続要覧の解説書の役割」を果たしていないようです。むしろ、理事会開催の度に方針の変更があり、書き換えられることがしばしばあるため、これまで以上に理事会議事録と照合することで、方針の変更を確認する必要があります。是非、上記の電子図書化された三つの公文書をご活用ください。

書名	著者/出版社	発行年	頁	※
日本語版「ロータリー章典」	重田政信 高崎北R.C.	友：2007・4月	2P	※
ROTARY CODE OF POLICIES (ロータリー章典 1999年8月 英語版)	- R.I.	1999	466P	※
ロータリー章典 2007年2月 日本語版	- R.I.	2007	546P	※
ロータリー章典 2009年6月 日本語版	- R.I.	2009	577P	※
ロータリー章典 2017年6月 日本語版	- R.I.	2017	478P	※

**ロータリー文庫ウェブサイト
文献の閲覧は会員限定になります**

ロータリー文庫検索サイトで文献を閲覧するには、ログインパスワードが必要になります。利用方法は、①検索画面で文献を検索、②検索結果から閲覧したい文献の項目「※」をクリック。該当PDFのリストが表示されます。③「●●.pdf」リンクをクリック。ログイン画面が表示されます。④ユーザー名とパスワードを入力すると、PDFが閲覧できます。ユーザー名、パスワードは各ガバナー事務所を通じてクラブに送付いたしております。

お問い合わせ
ロータリー文庫

ウェブサイト www.rotary-bunko.gr.jp
 〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15
 黒龍芝公園ビル 3階
 Tel.03-3433-6456 Fax.03-3459-7506